

広報ひた
No.1068

2013
10.1

ひた

表紙 九州B - 1 グランプリ開催

9月14日・15日、市内の3会場で「九州B-1グランプリ in 日田」が開催され、参加団体がパフォーマンスとご当地グルメで来場者をもてなしました。2日間の来場者数は約14万4,000人。最高賞のゴールドグランプリには福岡県田川市の「田川ホルモン喰楽歩」が選ばれました。



2012年に国立青少年教育振興機構が行った「子どもの読書活動の実態とその影響・効果に関する調査」によると、子供の頃の読書量が多い大人ほど、未来志向や社会性などの「意識・能力」が高いことや、ボランティア活動に参

読書はどの世代にも必要なこと

一方、(財)出版文化産業振興財団が行った調査によると、20歳から60歳代の1か月に読む本の平均冊数は、0～1冊が最も多く、全体の半数以上を占める結果となりました。大人になるにつれて忙しい時間が増え、本を読む時間がないというのが現状のようです。



10月27日から11月9日までの2週間は、67回目の秋の読書週間です。今年の標語は「本と旅する、本を旅する」。新しい一冊を手にとって、本の旅に出てみませんか。一冊の本とのすてきな出会いが心の栄養となって疲れた身体を癒し、ときには人生を変えるかもしれません。

秋の読書週間がスタート

平成23年に発生した東日本大震災後、全国から被災地へ寄附された本や絵本が子供たちの心のよりどころとなり、生きる希望を与えました。読書は、私たちにあって未来を切り拓くための活力の源になると改めて考えさせられます。

あなたは1か月に何冊の本を読んでいますか。
電子メディアが普及し、情報伝達の流れが大きく変化する中、私たちと本の関係は少しずつ変化しているように感じられます。

加している人が多い傾向にあることが分かりました。

本を読むことによって、私たちは考える力を育むことができます。読書習慣を身に付けることは、一生の財産になり、人生の楽しみの基にもなります。

第67回秋の読書週間ー淡窓図書館のイベントー

図書館探検ツアー&プチ司書体験

図書館の立入り禁止ゾーンの探検や、カウンター業務、大切な本を入れる「保存箱」作りなどに挑戦します。

10月27日(日)

①午前10時30分～正午

②午後2時～3時30分

※窓口でお申し込みください。(①②いずれも先着10人まで)

※小学校2年生以下のお子さんは保護者の同伴をお願いします。



図書リサイクル会

発売から年数が経過した雑誌や一般書、英字新聞などを無料配布します。

10月27日(日)～11月9日(土)

※本が無くなり次第終了します。



人気本総選挙

平成25年度上半期貸出し回数の多かった一般書(文学)を1位から100位まで館内に展示。その中から皆さんの投票で「人気本ベスト10」を決定します。10月27日(日)～11月9日(土) ※結果発表は読書週間終了後に行います。



おいでよ図書館

児童コーナーや研修室、会議室で「大人のための読み聞かせ」や紙芝居、おはなし会など、図書館で一日中楽しんでもらえるイベントを企画中。詳細は窓口で配布するチラシをご覧ください。

11月2日(土) 午前10時～



すてきな言葉との出会い

本を読もう





蔵書検索パソコン
図書館の蔵書・貸出状況などを検索することができます。

図書館は、誰でも気軽に利用でき、本を身近に感じられる場所です。淡窓図書館の児童書のコーナーには、子供たちがリラックスして読書できるスペースがあります。

現在、図書館の蔵書数は約15万冊。新刊も毎週約80冊取り入れています。また、郷土資料、雑誌・新聞のほか、音楽などの鑑賞もできます。

図書館に足を運んでみよう

図書館の利用方法

- 図書館の利用や貸出しは無料です。初めて利用する人は登録が必要です。図書館に備付けの申込書に必要事項を記入の上、窓口カウンターに提出してください。
- 本を借りるとき
一度に一人5冊まで借りることができます。貸出期間は2週間です。返却時は窓口カウンターに返却してください。休館日は玄関横の返却ポストに返却してください。
- 読みたい本が図書館にないとき
図書館に備付けの用紙で本のリクエストができます。希望の本が入荷したら、連絡します。
- 雑誌・新聞が読みたいとき
ブラウジングコーナーで自由に利用できます。雑誌は最新号以外は借りることができます。
- 最寄りのバス停
「城内・豆田入口」又は「警察署前」をご利用ください。

お近くの公民館で 図書館の本を借りることができます



遠隔地のサービス事業として、下記の公民館で図書館の本の貸出しを行っています。

- 利用できる公民館
上津江公民館・中津江公民館・前津江公民館・大山公民館・天瀬公民館・東有田公民館・小野公民館・大鶴公民館・夜明公民館・五和公民館
- 利用方法
①公民館で本を予約（用紙は公民館に備え付けています）
②公民館が図書館に本を予約し、公民館に本が届く
③本を受け取る（公民館から連絡があります）
④読み終えたら、公民館に本を返却

※本のタイトルなどが分からないときは、公民館でお尋ねください。

【図書館に関する問合せ】淡窓図書館 ☎ 2497

インターネット予約を 活用しましょう

図書館だけでなく、インターネットでも本を予約することができます。

- 利用できる人（事前に利用者登録が必要です）
日田市に在住・在勤・在学の人、中津市・玖珠町に在住の人で、図書館利用者カードを持っている人
- 利用方法
①淡窓図書館のホームページ（<http://www.library-tansou.jp/>）を開く
②トップページの「検索」をクリック
③「資料一覧」から借りたい本を検索し、選択
④「予約」をクリック
⑤「利用者番号」「パスワード」を入力
⑥受け取り場所「淡窓」を選択
⑦連絡方法を選択し、完了です。

インタビュー 絵本を楽しもう

赤ちゃんはおなかの中で声を聞く

お母さんの声はおなかの中の赤ちゃんには聞こえないと思っ
ていませんか。実は、ちゃんと
聞こえているんです。おなかの
赤ちゃんに絵本を読んでもあ
げると、お母さんやお父さんの
声を覚えて、声を聞くと赤ちゃん
は自然と安らぎます。おなかの
赤ちゃんに話し掛けることは大
事なことだと思います。

小さい頃から絵本を読んだ子
供は聞くことが上手です。どん
どん語彙を覚えて理解して、今
度は人に伝えることを始めま
す。語彙をたくさん知っている
子供は表現も上手。自分の気持
ちを様々な言葉で表す方法を身
に付けます。

絵本は子供に愛情を伝えるツール

小さい頃、読んでもらった絵
本の思い出の中に、「誰に読ん
でもらったか」という記憶が残
っています。絵本を読むこと
とは親子のスキンシップ。子供

は、お父さん、お母さんと一緒
に絵本を読んだことを、たく
さんの愛情を受けた思い出として
記憶します。もちろん本を読む
お父さん、お母さんも絵本を
楽しむことが大切です。

押し付けられて読む本は楽し
くありませんよね。教育と読書
は別物と考えて楽しみたいよう
にお父さん、お母さんの楽しむ
持ちが子供に伝わって、すて
きな時間が過ごせると思います。
読み聞かせで大切なことは、
子供が「もう1回読んで」と言
ったら必ず読んであげること。
子供の「この本読んで」は絵本
を楽しんでいる証拠です。た
くさんの絵本を読むより、子供
が楽しむ絵本を何度も読みま
しょう。

絵本は世代を超えて楽しめるもの

絵本には時代背景がありません。
ん。いつの時代に描かれた絵本
でも、全ての世代が楽しめます。
「からのパンやさん」とい
う本は発行されて40年後に続編
が出ました。お父さん、お母
さんのお店を手伝っていた4羽
のからすが、大きくなってそれ



【ehonte（エホント）】
ママ、ノン、デミの日田市在住女性3人で、絵
本を題材にした、音楽や読み聞かせ、ワークシ
ョップ、絵本セラピーなどを取り入れて、幅広
い世代が楽しめる活動に取り組んでいる。

ehonteおすすめの絵本

「まめうしと
まめじい」

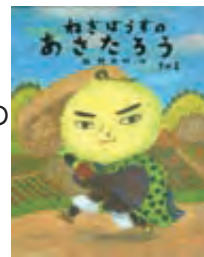
あきやまたし
P H P 出版



まめうしは、牧場に住むまめつぶく
らいの小さな子牛。まめうしくん
には、おじいちゃんがあります。その名
も「まめじい」。まめうしくんとお
じいちゃんの、愉快で温かい触れ合
いを描きます。好評シリーズ第五弾。

「ねぎぼうずの
あさたろう」

飯野和好
福音館書店



色白でまん丸顔のあさたろうは、畑
育ちの元気なねぎぼうず。訳あって
今は故郷を後にして、まわし合羽と
三度笠の旅がらす…。楽しさ抜群の
野菜づくし痛快時代劇絵本。

「いいから
いいから③」

長谷川義史
絵本館



おじいちゃんが「いいから いいから」
ともてなすのは...？今回登場する
のは、なんと「びんぼうがみ」。さて、
おじいちゃんはどうする？僕はど
うなる？豊かな笑顔が生まれる一冊。



お知らせ

平成26年度幼稚園・認定こども園 入園を受け付けています

【問合せ】こども未来室 ☎②8317

幼稚園

▶入園の対象となる園児

3～5歳児（年度内に満3歳になった児童は、途中入園の対象です）

▶申込方法 各幼稚園に備付けの願書に必要事項を記入の上、入園料を添えて希望する幼稚園に申込み

※各幼稚園では、通常の保育時間終了後や、春・夏・冬休み期間中に預かり保育を行っています。

※入園料、保育料、その他諸経費は、各園の方針や保育内容によって異なります。

※私立幼稚園に通う満3歳児から5歳児までの保護者に対する補助制度として、幼稚園就園奨励費補助制度があります。

認定こども園

保護者が働いている・いないにかかわらず入園が可能で、幼児教育・保育を一体的に行う施設です。
※幼稚園型認定こども園に関する詳細は、各施設にお問い合わせください。

▶入園の対象となる園児 0～5歳児

▶定員 各園30人

（保育に欠ける児童20人、保育に欠けない児童10人）

※認定こども園緑ヶ丘幼稚園は、保育に欠ける児童・保育に欠けない児童を合わせて18人。

※保育に欠ける児童の保育料は、各認定こども園が定めた35,000円です。0～2歳児の保育に欠ける児童は、減額制度（ひたつ子にこにこ保育支援制度）により、戸籍上の第2子は半額、第3子以降は全額免除になります。

市内の幼稚園・認定こども園一覧

- ・カトリック日田幼稚園（玉川町）
☎②3304
- ・フレーベル学園三芳幼稚園（刃連町）
☎②0126
- ・認定こども園月隈こども園（城町1丁目）
☎②7611
- ・認定こども園日田ルーテルこども園（三本松2丁目） ☎②3865
- ・認定こども園三隈幼稚園（中央2丁目）
☎②5030
- ・認定こども園緑ヶ丘幼稚園（中尾町）
☎②4638
- ・認定こども園緑ヶ丘第二幼稚園（天神町）
☎②4550

※詳細はこども未来室又は各施設にお問い合わせください。

募集

咸宜園教育研究センター定期講座 「九州の私塾と教育」

【問合せ】咸宜園教育研究センター ☎②0268



▶とき・内容

・第1回

10月31日(木) 午後7時～8時30分
「亀井南冥と昭陽の生涯」

久留米大学准教授 吉田洋一氏

・第2回

11月7日(木) 午後7時～8時30分

「豊前国の私塾・蔵春園」

東筑紫短期大学非常勤講師、元求菩提資料館館長
恒遠俊輔氏

・第3回

11月21日(木) 午後7時～8時30分

「咸宜園教育の広がり～九州の私塾を中心として～」咸宜園教育研究センター 吉田博嗣氏

・第4回

12月5日(木) 午後7時～8時30分

「草場佩川の生涯」

多久市文化財審議会委員、佐賀県漢詩連盟理事
武田耕一氏

・第5回

12月15日(日) 午後2時～4時

てい談「九州の私塾と教育」
咸宜園教育研究センター名誉館長
後藤宗俊氏ほか

▶ところ パトリア日田スタジオ1

▶募集数 80人

※住所・氏名・連絡先をご記入の上、下記に郵送、ファックス又はメールでお申し込みください。

▶申込期限 10月15日(火)

▶申込先

〒877-0012

淡窓2丁目2-18

咸宜園教育研究センター ☎FAX②0268

✉kangien@city.hita.oita.jp

イベント

第51回小鹿田焼民陶祭

【問合せ】小鹿田焼陶芸館 ☎②2020
商工労政課地場産業振興係 ☎②8239



小鹿田焼の10の窯元の庭先で、多数の焼物の展示即売が行われます。シャトルバス（有料）も運行されますので、是非ご利用ください。

▶とき 10月12日(土)・13日(日)

午前8時～午後5時

▶ところ 源栄町皿山地域

※シャトルバスの詳細は、日田市観光協会（☎②2036）にお問い合わせください。

募集

ハロウィーンパーティー

【問合せ】企画課政策企画係 ☎②8227



小学生を対象にハロウィーンパーティーを開催します。国際交流推進員と楽しくレクリエーションをしましょう。

▶とき 10月30日(水) 午後7時～8時30分頃

▶ところ パトリア日田ギャラリー

▶参加費 200円

▶募集数 30人

※応募多数の場合は抽選。

※企画課に電話でお申し込みください。電子申請有り。

※簡単な仮装をして参加してください。

▶申込期限 10月11日(金)

お知らせ

夜明循環バスの運行が 10月1日から変わります

【問合せ】地域振興課コミュニティ交通係 ☎②8356
日田バスセンター ☎②7681

日田バスセンターから夜明大橋までの区間で運行している夜明循環バスの昼の便が、杷木バスセンターまで運行するようになりました。時刻表は、日田バスセンター又は市ホームページでご確認ください。

お知らせ

行政資料コーナーをご活用ください

【問合せ】総務課行政係 ☎②8201

市役所1階に行政資料コーナーを設置しています。日田市の例規集、予算書、各種計画書（総合計画、地域防災計画等）を置いていますので、ご利用ください。



募集

ステップ運動リーダー養成講座

【問合せ】健康保険課健康支援係 ☎②43000

ステップ運動とは、リズムに合わせて踏み台を昇り降りする運動です。市では、身近で効果的なステップ運動の普及に取り組んでいます。この運動を地域に広めるためのリーダーを養成する講座を実施します。

▶対象 運動をすることができ、かつ広めることができる人

※かかりつけ医から運動を禁止されていない人。

▶定員 40人

※健康保険課又は各公民館でお申し込みください。

▶申込期限 10月15日(火)

リーダー養成スケジュール

福岡大学のスタッフがステップ運動や体操など簡単な運動を指導します。学習期間の始めと終わりの講座で、効果を体験していただくため、血液検査や体力、運動機能を測定します。

▶とき 10月29日から平成26年1月21日までの毎週火曜日（いずれも午前10時～11時30分）

▶ところ 地区公民館など

お知らせ

竹林再生事業の要望調査

竹林再生事業とは、タケノコや竹林が生産できる優良な竹林に整備する人を対象に助成を行う事業です。

■応募資格

次の全てを満たす整備であること
・竹材やタケノコの生産が目的であること

・伐竹する面積が1か所当たり0・1ヘクタール以上であること
・伐竹本数が1ヘクタール当たり5000本以上であること

■助成額 伐竹する面積、伐竹本数などで算定

■申込期限 10月21日(月)

■問 林業振興課林業振興係

☎②8362 (市役所3階)

催眠商法（SF商法）に注意

催眠商法とは、空き店舗や一般家庭の一室など、狭い会場に人を集めて販売員が巧みな話術で場を盛り上げながら、ただ同然で日用品や食品などを配り、冷静な判断ができない高揚した雰囲気の中で布団や健康食品などの商品売り付けの商法です。フリーング・オフ期間は8日以内ですが、勧誘方法によっては期間を過ぎても解約できることがありますので、被害に遭った場合は、消費生活相談窓口（☎②9393）にご相談ください。

■問 市民活動推進課生活安全・消費生

イベント

ごみゼロキャラバンの日

大分県では、ごみゼロおおいた作戦10周年を記念して各市町村でごみ拾い活動等を行いながらキャラバン旗をリレーする「ごみゼロキャラバン」を実施します。

■とき

10月6日(日)

午後1時30分～2時30分

■ところ パトリア日田前中央公園
※参加者には記念品を準備しています。



■問 大分県地球環境対策課

☎097・506・3024

環境課生活環境係

☎②8208 (市役所2階)

募集

青年海外協力隊・シニア海外ボランティア募集

■募集期間

10月1日(火)～11月5日(火)

■募集項目

①青年海外協力隊

②シニア海外ボランティア

■応募資格

活保

☎②7515 (市役所2階)

保健・福祉

インフルエンザ予防接種の経費を一部助成

日田市国民健康保険の被保険者（64歳以下）の人が、インフルエンザ予防接種に係る費用を医療機関に支払った場合、1000円（一人につき1年度内に1回まで）を助成します。印鑑・世帯主の口座番号・保険証・領収書を持参の上、健康保険課、各振興局又は各振興センターで申請してください。

■予防接種期間

10月1日(火)～平成26年1月31日(金)

※60歳以上64歳以下の人で心臓・じん臓又は呼吸器の機能・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいのある人（身体障害者障害程度等級表の1級相当）及び65歳以上の人は、高齢者インフルエンザ予防接種の対象となります。

■申請期限 平成26年4月30日(水)

※領収書には、接種した全ての人の氏名、接種した日・インフルエンザ予防接種が明記されている必要があります。

■問 健康保険課国保・年金係

☎②8271 (市役所1階)

薬の110番

大分県では、10月17日から23日を薬と健康の週間と定め、期間中、薬

に関する電話相談に応じます。

■とき

10月17日から23日までの平日
午前10時～午後3時

■相談窓口

公益社団法人大分県薬剤師会
（薬事情報センター）

☎097・544・9512

■問 大分県薬務室

☎097・506・2650

介護職員初任者研修（旧ホームヘルパー2級講座）参加者募集

■とき 10月20日(日)～平成26年1月19日(日)（週3日程度・実習3日間は平日）午前9時～午後4時（最長午後6時）

■ところ 労協センター事業団日田

地域福祉事業所虹の家

■対象 全日程を受講できる人

■受講料

7万3500円（テキスト代、実習費等込み）

■定員 20人（先着順）

※申込書は虹の家に備え付けています。

※詳細は虹の家にお問い合わせください。

■問 労協センター事業団日田地域福祉事業所虹の家 ☎⑤5011

長寿福祉課介護保険係

☎②8264 (市役所1階)

里親募集説明会

児童福祉に熱意があり、里親等に関心がある人を対象に、里親制度の説明、ビデオ視聴、個別相談などを

できる服装で参加してください。

■問 林業振興課森林整備係

☎②8212 (市役所3階)

コミュニティ助成事業

「コミュニティ助成事業」とは、コミュニティ活動の健全な発展と推進を図るため、宝くじの収益金で活動を支援する事業です。平成26年度の募集・選考を行います。

■対象団体 地域住民のコミュニティ組織、自主防災組織

■対象事業・助成金

・コミュニティ活動に直接必要な設備の整備（100万円から限度額250万円）
・コミュニティセンターの建設（限度額1500万円）
・地域防災活動に必要な施設、設備の整備（消防団は除く・限度額200万円）
・青少年を対象としたイベント等のソフト事業（限度額100万円）

※左記又は各振興局にお申し込みください。

■申込期限 10月23日(水)

■問 地域振興課地域振興係

☎②8356 (市役所6階)

講座・試験

後期技能検定試験

働く人たちの技能を一定の基準で検定・公証する国家技能検定試験を行います。

職種、試験日等詳細は、お問い合わせ

行います。

■とき

10月31日(木) 午後2時～4時

■ところ

市役所2階201会議室

■問 大分県中津児童相談所

☎0979・22・2025

指定医療機関を追加

特定健診、大腸がん検診、前立腺がん検診の指定医療機関を追加します。

■指定医療機関

・井上内科 ☎④4700 (田島本町)

・堀田クリニック ☎②2662 (新治町)

※堀田クリニックは大腸がん検診のみ。

■受診期限

平成26年2月末日

※必ず、事前に予約してください。

■問 健康保険課健康支援係

☎④3000 (ウエルピア内)

国民年金保険料の納付は口座振替や前納がおすすめです

自営業や学生などの国民年金第1号保険者が納める保険料は、納付書で毎月納めることになっていますが、保険料が割り引かれる前納制度や口座振替早期制度もあります。詳細は、左記にお問い合わせください。

■問 日本年金機構日田年金事務所

☎②6174

健康保険課国保・年金係

☎②8271 (市役所1階)

わけくください。

■申込期間 10月7日(月)～18日(金)

■問 大分県職業能力開発協会

☎0975423651

商工労政課地域産業振興係

☎②8239 (市役所3階)

絵本セラピー教室

絵本セラピストの福田洋子氏による絵本セラピー教室です。

■とき 10月19日(土) 午前10時～

■ところ 生涯学習交流センター

■参加費 5000円

■募集数 20人（先着順）

※生涯学習交流センターに電話でお申し込みください。

■問 生涯学習交流センター

☎②63211

社会教育課生涯学習推進係

☎②6868 (中央公民館内)

西部地域労働講座

企業の人事労務担当者や労働者などを対象に、労働問題について認識を深める講座が開催されます。

■とき・ところ 10月23日(水)

午後1時30分～3時30分

日田総合庁舎4階大会議室

■演題・講師

「ワーク・ライフ・バランスの実践で企業の発展を！」

社会保険労務士 篠原文司氏

■定員 40人

■問 大分県労政福祉課

☎097・506・3352

巡回金融講座

「最近の悪質商法」と題し、暮らしに役立つ情報を金融広報アドバイザーの政丸延子氏が分かりやすくお話しします。

■とき

10月28日(月)

午後1時30分～3時

■ところ

市役所7階中会議室

■募集数 40人(先着順)

※左記に電話でお申し込みください。

問 市民活動推進課生活安全・消費生活係 ☎②7515 (市役所2階)

人権コラム 心、豊かに



こころちゃん

「情報」という大海の中で

あらゆるメディアを通じて、様々な情報が大量に飛び交う現代社会で、情報の真意を見抜き、活用する能力が問われていますが、その能力のことを「メディア・リテラシー」と呼びます。メディア・リテラシーで取り扱われるメディアとは、公的機関や新聞、テレビ、雑誌、インターネットなどのことを指し、私たちの周りの「見る、読む、聞く」全ての情報が対象です。情報の中には言論・表現の自由の観点から、誤りや偽りのものも含まれているため、情報を分析・評価し自立的な見解を導き出すことが重要です。さらに、受信する人も発信する人も偏った意見・見解にならないように心掛けることが情報の正しい活用につながります。

また、メディア・リテラシーは人権教育と深い関連があります。特に同和問題を語るとき、正しい歴史を学び、その中で形成された差別の不当性に深い理解と認識が必要です。しかしながら、「独断と偏見な情報、またそのような分析や評価」によって、事実と異なることが伝わり、差別意識の解消が阻まれるなどの「負の生産」が懸念されています。

「メディアのない社会」はあり得ないことであり、メディア・リテラシーはメディア社会における「生きる力」と言えます。その中で、一人ひとりが情報を総合的に判断する能力を培い、多様な価値観を認め合う民主的な地域社会を創造しましょう。

(参考文献：メディア・リテラシー「入門編」)

【問合せ】人権啓発センター ☎②8017 (市役所別館1階)

□とき・ところ 10月10日(木) 午後7時～(午後6時30分から受付) 桂林公民館

□参加費 500円(保険料・資料代を含む) ※お茶・タオル等を持参し、動きやすい服装でご参加ください。

問 日田市レクリエーション協会事務局 ☎090・5930・2910

□とき・ところ 10月19日(土) ・上映会 午後1時30分～3時 ・トークタイム「熱く福祉を語る」 午後3時10分～3時40分 中央公民館

□入場料 500円

問 社会福祉法人すぎのこ村いきいきランド ☎②1295

第10回日田梨祭り 収穫体験ツアー、〇×クイズ、料理試食会、選果場見学、屋台、藤蔭高校吹奏楽・バンドの演奏などが行われます。

□とき・ところ 10月20日(日) 午前9時～午後3時 J A おおいた日田梨選果場特設会場(天神町)

問 J A おおいた日田梨祭り実行委員会 ☎③7040

10月20日(日) 午前9時30分～午後3時30分 高瀬小学校及び高瀬地区公民館

問 第10回高瀬地区人権フェスティバル実行委員会 ☎④4620

施設給食調理補助講習 施設等の調理補助を行うための、調理の基本技術等を習得します。

□とき・ところ 11月18日から12月2日までの10日間 中央公民館

□対象 日田市在住で就職・就業を希望する55歳以上の入

※ハローワークの求職票が必要です。

□募集数 20人(選考有り)

※左記に電話でお申し込みください。

□申込期限 11月8日(金)

問 日田市シルバー人材センター ☎④7676

第34回

日田天領まつり 参加者大募集

九州を統括する「西国筋郡代」が天領日田に着任する様子を再現した着任行列の主役、西国筋郡代とその奥方、また、西国筋郡代着任行列の武士・腰元を募集します。

時代行列

▶とき 11月10日(日) 午前10時30分～午後3時頃 ※西国筋郡代夫婦は、午前6時頃から準備。

▶ところ 月隈公園、丸山・豆田地域

▶申込方法 住所・氏名・年齢・電話番号・身長・足のサイズを電話又はファックスで連絡

▶申込期限 10月15日(火) ※応募多数の場合は、抽選。

西国筋郡代夫婦

▶参加資格 結婚3年以内又は11月中に結婚を予定している市内在住のカップル

▶募集数 男女1組

西国筋郡代行列武士・腰元

▶参加資格 高校生以上

▶募集数 男女各15人程度(先着順)

天領まつりの趣旨や雰囲気にあう、歌や踊りのパフォーマンスを行う団体・個人を募集します。

月隈公園メインステージ出演者

▶とき 11月9日(土)・10日(日) 午前10時～午後4時頃 (出演は10～30分程度)

▶ところ 月隈公園メインステージ

▶申込方法 団体(グループ)名及び個人名・代表者氏名・連絡先・出演内容(歌、踊り等)・曲名を電話又はファックスで連絡

▶申込期限 10月15日(火)

11月9日(土)・10日(日)

幕府直轄の天領として栄え、九州を統括する「西国筋郡代」が置かれた山間の都・日田。当時のにぎわいを再現する秋のイベントが今年も開催されます。

「食」や様々な物産等の出店者を募集します。

天領ひた食の乱・ひたの物産展 出店者

▶とき 11月9日(土)・10日(日) 午前10時～

▶ところ 丸山公民館前道路等

▶参加資格 日田市内に在住又は店舗営業等を行っている人

▶申込方法 団体(グループ)名及び個人名・代表者氏名・連絡先・出店内容(品目等)を電話又はファックスで連絡

▶申込期限 10月15日(火)

※一時営業申請等については、事前に説明会を行います。(申請は各自)火気等の取扱いに関する説明会を行います。(申込者に通知します)

天領まつりのボランティア

西国筋郡代着任行列の先導・イベントの案内・月隈公園のイベント運営等に関するボランティアを募集します。

▶とき 11月9日(土)・10日(日) 午前10時～午後5時頃

▶ところ まつり会場

▶参加資格 高校生以上

▶申込方法 氏名・電話番号・希望する業務内容を電話又はファックスで連絡

▶申込期限 10月15日(火)

日田まつり振興会からのお知らせ

日田まつり振興会は、大分県暴力団排除条例及び日田市暴力団排除条例に基づき、イベントに関して露店を出店する際に、届出書及び誓約書を提出してもらうようにしていますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

▶提出期限 10月21日(月)

詳細は、市ホームページをご覧ください。

【申込み・問合せ】 日田まつり振興会事務局(観光課内) ☎②8210 (市役所3階) FAX②8328



第66回大分県民体育大会

日田市チーム健闘！

9月7日・8日の2日間を主日程として、竹田市等県南地域を中心に第66回大分県民体育大会が開催されました。今年の大会には、日田市から34競技44種目に593人の選手・役員が参加しました。

選手たちは各地で熱戦を繰り広げ、都市対抗別総合成績は3位でした。

主な大会結果

バドミントン【優勝】
剣道【優勝】
ソフトボール【優勝】
カヌー【優勝】
バレーボール【2位】
ハンドボール【2位】
バスケットボール【3位】
ウエイトリフティング【3位】
ラグビーフットボール【3位】
自転車【3位】
柔道【3位】
山岳【3位】



▲開会式の様子



TOWN TOPICS IN HITA まちなわだい



日田市消防団が内閣総理大臣表彰

昨年7月の九州北部豪雨等で、水防活動などに取り組んだ功績が認められ、9月2日に防災功労者として内閣総理大臣表彰を受けた日田市消防団（佐藤親吉団長）が、9月9日、市長報告に訪れた。

佐藤団長は「各地区でますます強固な関係を築き、今後も頑張っていきたい。また、若い人に入団してもらい、この経験を伝えたい」と話した。



小学生2人が全国大会出場を報告

第8回全国都道府県対抗少年剣道優勝大会に大分県代表として出場する小学生剣士2人が、8月28日、市長報告を行った。市役所を訪れたのは三芳剣士会に所属する奥谷茉莉さんと高瀬浩伎さん。

2人は「県代表としてチーム5人が一つになって戦い、ベスト8以内を目指します」と意気込みを語った。



子供たちに科学の魅力を

8月17日、パトリア日田で第10回子どもフェスティバルが開催され、絵本の読み聞かせやワークショップなどが行われた。

市内の小・中学校の教諭や高校生が実験を通して科学の魅力を伝える「科学の遊び・実験フェスタ」では、液体窒素を使って花や風船を凍らせる実験などが披露され、子供たちは科学の不思議に見入っていた。今回は、ロボスクエア（福岡県早良区）の黒田節ロボット、ロボットビルダー・ヒューノや大分高専のロボット研究部のロボットが登場。子供たちは見て、乗って、ロボットの面白さを体感した。

この日訪れた約700人の子供たちは、各ブースで夏休みの1日を満喫した。



カザンラック民族舞踊団が高瀬小を訪問

9月18日、パトリア日田で公演を控えたブルガリアカザンラック民族舞踊団が、高瀬小学校を訪問した。体育館には、舞踊団のメンバー25人が民族衣装で登場。音楽に合わせて軽やかなステップのダンスを披露した後、全校児童と輪になり、一緒に踊りを楽しんだ。子供たちは団員とハイタッチを交わすなど、楽しい交流のひとつを過ごした。



敬老の日 市長が100歳の女性を訪問

9月16日の敬老の日を前に、今年100歳を迎えた丸の内町に住む金子モトエさん宅を原田啓介市長が訪問し、羽布団を贈呈した。金子さんは大正2年9月生まれ。家の庭を見ることが食べることが楽しみという。原田市長は「長生きして、もう一度東京五輪を楽しみましょう」と声を掛けた。市内には、9月15日現在、100歳以上の高齢者は35人いる。



日田高校でSSH講演会

日田高校（江田雅紹校長）は、8月28日、国から指定を受けているスーパーサイエンスハイスクール（SSH）の一貫として、同校第6回生の畑正憲氏を招き、「深い動物の謎」と題した講演会をパトリア日田で行った。畑氏は学生のときのエピソードをユーモアを交えながら話した後、様々な生き物の面白さや疑問を持つことの大切さを生徒たちに語った。

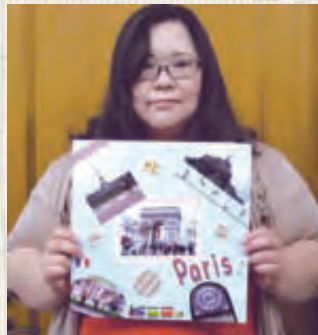


祇園山鉾会館 入館者数25万人突破

8月15日、日田祇園山鉾会館の個人入館者が25万人に達した。25万人目となったのは、東京都練馬区の市川達也さん。家族で日田市内に住む友人を訪ねた際に来館し、日田祇園山鉾振興会の後藤会長から日田の特産品を詰め合わせた記念品を受け取った。

市川さんは「山鉾の高さに驚いた。今度は市内を巡行する姿を見たい」と話した。

図書館の本を読んで、挑戦してみました！



皆さんは旅先などで撮った写真をどのように保存していますか？

私はふだん、撮った写真をパソコンの中に保存しているため、なかなか見返すことがありません。そこで、撮った写真をいつでも目に付くところに飾っておけるように、身近なものを使って「スクラップブッキング」に挑戦してみました。

スクラップブッキングとは、お気に入りの写真を飾るペーパークラフトのことです。1980年代にアメリカで誕生し、1990年代にブレイク、今ではアメリカでNo.1のホビーと言われていています。写真をアルバムに貼り付けるだけでなく、台紙にイラストやタイトルを添えて写真ごとにコメントを書きつづることによって、より鮮明に思い出を残すことができます。日本では数年前に取り入れられ、自分史や家族の歩みを記す新しい方法として定着しつつあります。

実際に挑戦してみると、特別なアイテムや技術がいらないのでとても簡単に作ることができました。あなたの大切な写真も思い出と一緒に、美しく保存してみませんか？

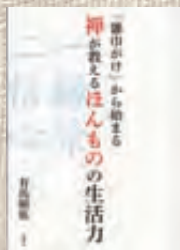


参考にした本

アトリエ・メアリーローズのとおき・スクラップブッキング
 中澤千寿子／著
 メディアファクトリー

新刊紹介

「雑巾がけ」から始まる
 禅が教えるほんものの生活力
 有馬頼底／著
 集英社



ぶれない、動じない、禅僧の「胆力」は、体得した生活力あってこそ。雑巾の絞り方から台所仕事、筆文字まで、日常生活の作法を高僧が逐一指南。無駄の無い、理にかなったからだの所作は美しく、心も調べてくれる。

日田で育ち修行を重ねた、有馬頼底先生の教えが詰まった待望の一冊。

おいでよ！おはなし会

2つのボランティアグループがおはなし会を開催しています。

第2土曜日は「おはなし童謡」、
 第4土曜日は「そらまめの会」です。
 小さなお子さんから学生、社会人まで楽しむことができます。是非、一度参加してみませんか？

10月12日の「おはなし会」では、「平成25年度こども司書講座」を受講している市内の小学生が読み聞かせに挑戦します。



□とき 10月12日(土) 午後2時30分～4時、10月26日(土) 午前11時～正午
 □ところ 児童コーナー

※読み聞かせの声が館内に聞こえることがあり、ご迷惑をお掛けしますが、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

サークル活動に参加しませんか？「白萩句会」

仲間とわいわい言いながら楽しんで俳句を学んでいます。あなたも仲間に入ませんか？初心者でも大丈夫ですよ。見学だけでもOKです。



□とき 毎月第3土曜日
 午前10時～正午
 □ところ 2階会議室

10月の休館日（○…休館日）

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	⑦	8	9	10	11	12
13	⑭	⑮	16	17	18	19
20	⑳	22	23	㉔	25	26
27	㉘	29	30	31		

10月27日から11月9日まで、全国一斉に秋の読書週間が実施されます。詳細は、2～5ページをご覧ください。

* ひ た じ ん H I T A J I N

「今年度の野菜の出来はどうかい？」などの言葉が飛び交い、笑い声が絶えません。

「井戸端交流サロンで地元の皆さんが近況を話し合うことで、地域の連携につながっていると思います」と話すのは、月出山まちづくり委員会の会長を務める阿部角雄さん。

月出山まちづくり委員会は、20人のスタッフを中心に運営され、高齢者が維持できなくなった農地の管理と地元住民が元気でいるための地域活性化を目的に様々な活動を行っています。

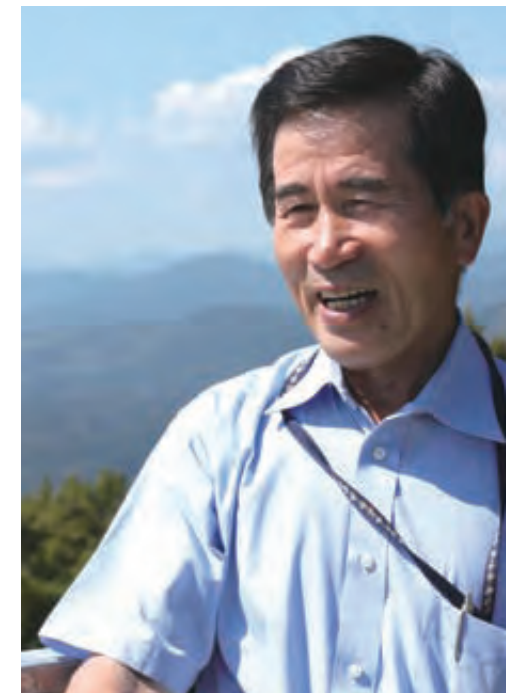
年間を通して、井戸端交流サロンを始め、たけのこ掘り、町内レクリエーション、ホ

タル祭り、夏祭り、そば打ち体験などを開催し、地元住民だけでなく、福岡などからも参加者が訪れ、町のPRにつながっています。「月出町では、自治会とまちづくり委員会、青壮年会、老人会、婦人会の5つの団体がお互いに協力して何事にも取り組みます。地域一丸となって町を盛り上げようとする姿に後押しされ、私たちも頑張ろうという気持ちになります」と話す阿部さん。

月出町の活動を後押しするように、町のシンボルである月出山岳が、日本全国難読山名の3位に選ばれました。10月26日・27日に行われる「日本全国難読山名サミット」の開催を前に地域の協議会と協力して展望台を設置しました。「月出山を多くの人に知ってもらえるいいきっかけになれば」と期待は膨らみます。

新たな追い風を受け、みんなで作る地域の輪は、これからも笑顔とともに大きく広がります。

「地域の輪」で元気なまちづくり・人づくり



阿部角雄さん（月出町）

食生活改善推進員さんのおすすめレシピ③



里芋とひじきの煮物

ひじきはカルシウムを多く含んでいます。貧血に有効な鉄分も多く含んでいます。ひじきの鉄分は吸収されにくいので、野菜などと一緒に食べるとビタミンCが鉄分の吸収を助けてくれます。

<材料> (4人分)
 里芋 8個
 乾燥ひじき 10g
 さやいんげん 5本
 油揚げ 20g
 (1枚程度)
 植物油 大さじ1
 A [めんつゆ 150ml
 (ストレート)
 水 150ml

- ①里芋は皮をむいて水にさらしておく。
- ②ひじきはサッと洗ってから水に浸して戻し、ざるに上げ、長いものは半分に切る。
- ③油揚げは熱湯を掛けて油抜きし、千切りにする。さやいんげんはへたと筋を取って色よくゆで、斜め切りにする。
- ④鍋にサラダ油を熱し、ひじき、里芋、油揚げを順に加えて中火で軽くいため、Aの煮汁を加える。煮立ったら蓋をして弱めの中火で10分程煮る。
- ⑤上下を返してさらに10分ほど煮て器に盛り、さやいんげんを添える。





らいむ
久保来夢ちゃん
(1歳・内河町)



きょうへい
藤本恭平ちゃん
(1歳・古金町)



はる
後藤 遥ちゃん
(1歳・上城内町)



めい
佐護芽依ちゃん
(1歳・羽連町)



たいち
上野太一ちゃん
(1歳・本町)



ここな
杉山瑚々那ちゃん
(1歳・若宮町)



あきら
小田原明楽ちゃん
(1歳・朝日ヶ丘)



元気な日田っ子集まれ!

12月に誕生日を迎える3歳までのお子さんが対象です。11月1日までにお申し込みください。(抽選の結果は、当選者のみに連絡します)

□はがき 住所、お子さんの氏名と生年月日、保護者名、昼間の連絡先を記入の上、郵送

□ホームページ 市ホームページ(電子申請システムのページ)から申込み
□携帯電話 下記の2次元コードから申込み



※申込みの際は、写真を送付する必要はありません。
☎877-8601(住所記載不要)
総務課広報係 ☎8627



だいち
寄野大地ちゃん
(2歳・羽連町)



そうすけ
吉長蒼裕ちゃん
(2歳・坂井町)



あみ
後藤綾心ちゃん
(2歳・羽田町)



ようた
高村陽太ちゃん
(2歳・清岸寺町)



いおり
木藪伊織ちゃん
(2歳・亀川町)



なおと
岡田直人ちゃん
(2歳・丸の内町)



かなな
三笥菜愛ちゃん
(1歳・三芳小淵町)



ゆづき
本田優月ちゃん
(3歳・淡窓1丁目)



かすみ
吉野可純ちゃん
(3歳・大山町西大山)



えいま
長谷部永真ちゃん
(3歳・丸山2丁目)



るいと ゆいと
久保瑠唯斗・結唯斗ちゃん
(3歳・吹上町)



こうが
小野広雅ちゃん
(3歳・清岸寺町)



りん
石松凜音ちゃん
(3歳・吹上町)



だいすけ
草野大祐ちゃん
(2歳・天神町)

日田市の人口
(平成25年8月31日現在)

■人口
70,476人
(前月比-90人)
・男 33,333人
・女 37,143人
■世帯数
27,080世帯



チャイルド
プラザ
☎25300

- ★作って遊ぼう(秋のかわいいネックレスを作ろう)
7日(月) 午前11時～
- ★ベビーヨガ
22日(火) 午前11時～
- お誕生会
23日(水) 午前11時～
※誕生者は30分前に集合。

丸の内
子育て支援センター
☎231890

- 身体計測
8日(火) 午前9時30分～正午
- フレクルマーケット
26日(土) 午前10時30分～
- 家庭医学講話
29日(火) 午前10時30分～

ひのくま
子育て支援センター
☎27505

- 歌とお話会
7日(月) 午前11時～11時30分
- 園児とのふれあい
10日(水) 午前10時10分～11時
- ★ファミリー運動会
20日(日) 午前10時～正午
- ★ハロウィンパーティー
31日(木) 午前10時～11時30分

松原児童館(☎2922)は、毎週土曜日のみ開館しています。

まえつえ
子育て支援センター
☎2409

- お誕生日会
9日(水) 午前10時～
- ランチday
16日(水) 午前10時～
- せいまお兄さんと遊ぼう
25日(金) 午前10時～
- 人形劇観劇
26日(土) 午前10時～

大山児童館
☎2901

- ハロウィーン飾り&グッズ作り
5日(土) 午前10時30分～
- 芋掘り
23日(水) 午前10時30分～
- ワトソンさんとハロウィーンパーティー
26日(土) 午前10時30分～

天瀬児童館
☎78922

- 誕生会&お話し
3日(木) 午前10時30分～
- ハロウィーン制作
17日(水) 午前10時30分～
- すくすく相談
18日(金) 午前10時～11時30分
- 新聞遊び
24日(木) 午前10時30分～

中央児童館
☎26406

- 親と子の小さな運動会
11日(金) 午前10時～中城体育館
- わくわくシャボン玉遊び
17日(木)・18日(金) 午前11時～
- チャレンジキッズ(切り絵)
23日(水) 午後3時30分～
- 芋掘り&お弁当の日
31日(木) 午前11時～

子育てを応援します!
じどうかん・支援施設
10月の主な催し

小…小学生対象
乳…乳幼児対象

★印は事前予約が必要です。※児童館の利用には、年1回登録申請書(押印必要)を提出してください。

公開講演会

「世界がもし100人の村だったら」

～52人が女性、48人が男性です～

■とき **10月18日(金)** 午後**7時～8時30分** (午後6時30分開場)

■ところ **中央公民館**

作家・翻訳家 **池田香代子氏**

2001年9月11日のアメリカ同時多発テロ事件の惨事とそれを機に起きたアフガニスタン侵攻を受けて手掛けた、「世界がもし100人の村だったら」がベストセラーとなる。その印税で「100人村基金」を創設し、アフガン難民キャンプ内の女子校を始め、「基金を必要としている世界中の人たち」に支援活動を行っている。また、世界平和アピール七人委員会メンバーとしても活躍中。

東京都立大学人文学部独文学科卒業。専門はドイツ文学翻訳・口承文芸研究。訳書に「ソフィーの世界」「猫たちの森」「夜と霧」、共著に「日本がもし100人の村だったら」「福島再生—その希望と可能性—」などがある。



男女共同参画事業女性人材育成倶楽部“キアラ”公開講座

▶募集数 300人 (先着順)

※下記に住所・氏名・連絡先を電話、ファックス又はメールでご連絡ください。

▶申込期限 10月10日(木)

▶申込先 市民活動推進課活動支援・男女共同参画推進係

☎27515 FAX22210 mail:anzen@city.hita.oita.jp

市長コラム

坂の上の雲を探して

14

「お・も・て・な・し」

2020年のオリンピック・パラリンピック誘致の際に、滝川クリステルさんが身振りを交えてプレゼンされたのは、記憶に新しいと思います。おかげさまで東京でのオリンピック開催が決定し、暗い話ばかりの日本に久しぶりの明るい話題を提供してくれました。約50年ぶりのオリンピック。前回開催されたときは、私も子供心に初めて世界に触れたような気がして、大きな感動を受けたことを思い出します。7年後の開催に期待を膨らませています。

さて、この「おもてなし」ですが、先日開催された「九州B・1グランプリin日田」では、2日間約14万4000人もの来場者がありました。当日は、会場周辺は大変な混雑となり、高速道路の日田インターを降りるのに30分もかかるほどでした。

そんな多くの来場者の方々を、実行委員をはじめ200人を超えるボランティアの皆さんがお迎えしたわけですが、一つのイベントにこれだけ大勢のボランティアが参加したのは初めてではないでしょうか。大きなトラブルもなく、無事に開催できたのは、参加いただいた多くの市民の皆さんのおかげだと改めて感謝します。

そのような中、大分県では平成27年にJリーグを中心として、デスティネーションキャンペーンが開催されます。これは日本全国に向けて「観光大分県」を売り出す、国内でも最大級の観光キャンペーンです。26年にはプレキャンペーンも開催されるなど、多くの事業が計画されています。

日田市においても、このチャンスを生かすために、「新たな魅力づくり」や「おもてなし風土の醸成」に取り組むこととなります。このキャンペーンは、数十年に一度のビッグチャンスです。この機会に、地元を振り返り、新たな段階にチャレンジしていきましょう。